

4月25日(木) 14:00-16:50

## フリーペーパービジネスの最新動向 2019

～顧客接点・地域事業プラットフォームとしての利活用と6次産業化事例～

フリーペーパーの使われ方が変化しつつある。デジタルシフトと広告費の減少、地域活性化の必要性が要因だ。レギュラー出稿が減少するなか、増加しているのは地域密着やターゲット設定の明確な媒体、キャンペーン・プロモーションとの連動企画、媒体と紐づくデジタル分野などである(2018年日本の広告費)。

印刷会社ではフリーペーパーを地域活性化支援、顧客接点の構築、事業プラットフォームとして位置づける場合が多い。栃木の「トチペ」は、誌面を舞台に地元農家の支援、農作物の商品化から販売までのいわゆる6次産業化などに取り組む。全体動向からビジネスモデル、個別事例までを捉えて状況を考察する。

<構成と内容> [講演タイトル・講師・構成・時間割は、やむを得ず一部変更する場合があります]

■14:00-14:50 フリーペーパーの最新動向 2019 (仮)

広告市場/フリーペーパー市場の全体動向/フリーペーパー事例

電通メディアイノベーションラボ 主任研究員 森永陸一郎 氏

■15:00-15:45 印刷会社のフリーペーパー、その傾向とビジネスモデル

印刷会社フリーペーパーの分析/ビジネスモデル分析

公益社団法人日本印刷技術協会 主幹研究員 藤井建人

■15:50-16:40 『トチペ』の展開、～地域・人・企業のハブとなるために～ (仮)

お客様第一主義/始まりは農家応援企画/地元農産物を使った独自商品『テロワール』の開発・販売  
鈴木印刷/カレンテックス 取締役統括事業部長 兼 トチペ編集長 菊池京子 氏

※当日は「印刷会社のフリーペーパー調査 2018」で集まったフリーペーパー45誌を展示します。

<要項> [本セミナーの詳しいご案内と申込みはウェブサイトでも [www.jagat.or.jp/pri](http://www.jagat.or.jp/pri) ]

日 時：2019年4月25日(木) 14:00-16:50 定員 40名 (定員になり次第締切ます)

会 場：公益社団法人日本印刷技術協会セミナールーム 〒166-8539 東京都杉並区和田 1-29-11

参加費：一般 15,120円、JAGAT 会員 10,800円 (お申込み受理後、参加証と請求書を送付します)

「JAGAT フリーペーパー調査 2018」の回答社：2名まで無料

申込み：必要事項を記入して fax でお申込み下さい。(お申込み後の取り消しはお受けできません)

問合せ：支払い等の手続きについて TEL:03-5385-7185 内容について：03-3384-3113

参加申込書 「フリーペーパービジネスの最新動向 2019」 FAX:03-3384-3216 No. 101540543

貴社名

tel

fax

所在地 〒

Email

部門名/役職名/参加者名

参加費 一般 15,120円・JAGAT 会員 10,800円 × 名 = 円

本案内は今までに JAGAT 事業にご参加(登録)された方に送付しております。案内を希望されない場合は、右欄ご記入の上、FAX (03-3384-3216) で本案内をご返送ください。□FAX 番号： 氏名：